平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日　平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業の現状（DO）

事務事業名	No. 680103 保育園施設修繕事業		主管課名	子育て支援
この事務事業の位置	政策	社会と次代を担う自立した人材の育成		
	施策	安心して子どもを産み、育てられるまち	課長名	小野田猪之吉
	基本事業	保育サービスの充実		

(1)事業の概要

保育園の老朽化に伴う修繕や、計画的な備品の買い替えを行い、安全で安心して過ごせる保育環境を整備する。
平成２２年度より保育園園庭芝生化事業に取り組み、２４年度をもって全保育園で完了させる。芝生化により、園児の怪我の予防と減少、緑化推進、砂塵防止などが期待できる。

(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標)　･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	保育園数	園
②		
③		

その指標

(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)

城山保育園耐震改修工事
園庭芝生化事業：莇生・打越・みどり・黒笹保育園
打越保育園電話設置工事
明知保育園遊戯室空調機取替工事

24年度計画	□前年と同様 ■変更あり	変更内容	地球温暖化による猛暑対策として園児の体調管理のため、３・４・５歳児の各保育室において空調機を設置し、保育環境整備を実施する。

(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)

①改修を実施した園

その指標

(6)対象指標(対象の大きさを表す指標)　･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	施設整備園数	園
②		
③		

(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)

①保育環境を向上することができる

その指標

(7)成果指標(意図の達成度を示す指標)　･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	環境がよくなった園の数／既存園数	%
②		
③		

(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)

健やかに育ってもらう

その指標

(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標)　･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	保育園の待機児童数	人
②		
③		

(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標

指標 ＼ 年度		単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値
(5)の活動指標	①	園	8	8	8	8	8	8
	②							
	③							
(6)の対象指標	①	園	8	8	8	8	8	8
	②							
	③							
(7)の成果指標	①	%	100	100	100	100	100	100
	②							
	③							
(8)の結果の成果指標	①	人	0	0	0	0	0	0
	②							
	③							

(10)予算費目

会計	01 一般会計	款	03	項	02	目	02

(11)コスト

		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値
事業費(決算又は予算額) A		単位	7,022	80,111	105,771	10,043	12,280	17,998
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	2,338	8,391	6,067	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	その他	千円	3,752	66,132	94,000	0	0	0
	一般財源	千円	932	5,588	5,704	10,043	12,280	17,998
人件費B		千円	2,213	6,763	6,763	6,763	6,763	6,763
	正職員従事時間×人数	時間×人	600 × 1	600 × 3	600 × 3	600 × 3	600 × 3	600 × 3
	正職員以外の人件費	千円						
その他費用C		千円	182					
トータルコストA+B+C		千円	9,417	86,874	112,534	16,806	19,043	24,761
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)	①	千円/ 園	1,177	10,859	14,067	2,101	2,380	3,095
	②	千円/						
	③	千円/						

様式1-2

2 環境変化と住民意見等

事務事業名	No.	680103	保育園施設修繕事業

(1)この事務事業はいつから開始したのか？

昭和４０年以降 から

(2)この事務事業を開始したきっかけは？

入園児童の増加、保育環境の変化ため、現状の保育園施設を改修する必要ができた

(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？

□変化していない
■変化している → 変化した内容：一部保育園では老朽化が顕著になってきている

(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？

改修工事は、事業費の負担が大きい。

3 評価（SEE）

	設問	回答	項目	内容
目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	□法定受託事務 →	根拠法令	
				法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		■自治事務 →	根拠法令	児童福祉法　第２４条第１項
			この事務を行う根拠又は理由	施設の環境変化、および老朽化による改修が必要となっている
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	■結びつく □結びつかない →	理由	
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	□できる → □拡大 / □縮小 → ■できない	内容	
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み）はできませんか？	□できる → □追加 / □拡充 / □絞込み → ■できない	内容	
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	■影響が大きい □多少影響がある □影響はない →	理由又は内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ ※1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	■できる □できない →	理由又は内容	施設の環境整備、安全確保も併せ老朽化した施設については大規模改修を行うことで成果が向上される
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	□ある → □庁内事業 / □庁外事業 ■ない	類似事業名	
			類似事業との再編の可能性	□ある → 内容 □ない
効率性	(8)現在の成果水準のままで事業費を削減する方法はありませんか?(仕様や工法の変更、住民の協力など)	□ある → ■ない	内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	□ある → ■ない	内容	
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	□ある ■ない → ■現状で適正 / □検討が必要 → □受益者がいない	内容	

4 改革改善案（PLAN）

(1)今後の事業の方向性

□拡大　□改善　■現状維持　□縮小　□統合　□廃止・休止

コストの方向性	↓ 削減	事業費の方向性	↓ 減額	成果の方向性	→ 維持

(2)改革・改善案
※対象、意図、手段等の見直しなど